

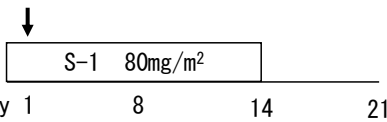
がん化学療法治療計画書 肺がん(20) 2020.6

担当医/指導医	/	
目的	<input type="checkbox"/> 積極的治療	<input type="checkbox"/> 症状緩和
	<input type="checkbox"/> 術前補助	<input type="checkbox"/> 術後補助
告知程度	<input type="checkbox"/> 全告知 <input type="checkbox"/> 部分告知 <input type="checkbox"/> 未告知	
告知内容	<input type="checkbox"/> 癌(原発・再発・進行)	
	<input type="checkbox"/> 抗癌剤を使用する	
服薬指導	<input type="checkbox"/> 依頼する	
	看護師( ) 薬剤師( )	
HBV感染スクリーニング	<input type="checkbox"/> 確認済み	

身長:	cm	体重:	Kg
体表面積	m <sup>2</sup>		

非小細胞肺癌 ドセタキセル+S-1併用療法

DOC 40mg/m<sup>2</sup>



1クール 3週間

S-1は、2週間内服後、1週間休薬

DOCは、Day1投与

投与開始日 年 月 日 クール予定

- S-1 80mg/m<sup>2</sup> Day 1~14 計算量: mg 投与量: mg
- ドセタキセル 40mg/m<sup>2</sup> Day 1 計算量: mg 投与量: mg  
(DOC: 一般名ドセタキセル、商品名ワンタキソテル)

【Day1の投与スケジュール】

Day1	<main点滴>		
	1) EL-3号 500mL	1V	3時間30分
	<側管点滴>		
	1) 生食 100mL	1V	30分 (ドセタキセル 開始1時間前)
	デキサート注射液1.65mg/0.5mL	12A	
ファモチジン静注20mg	1A		
ポララミン 5mg	1A		
2) 生食 100mL	1V	30分	
プリンペラン 10mg	1A		
3) 5%Tz 250mL	1V	1時間	
	ドセタキセル ( ) mg		
<p>★終了後は必ずメインの点滴でルートフラッシュすること!</p> <p>★原則として、添付溶解液全量に溶解して10mg/mLの濃度とした後、必要量を注射筒で抜き取り、直ちに250または500mLの生食又は5%ブドウ糖液に混和し、1時間以上かけて点滴静注する。</p> <p>★添付の溶解液にはエタノールが含有されているので、必ず問診によりアルコール過敏の有無を確認</p> <p>★ドセタキセルは最初10分間はゆっくりと点滴し、アナフィラキシーなどがないことを確認して残りを点滴するように。(過敏症の発現に注意)</p> <p>★投与当日に好中球2000/mm<sup>3</sup>未満の時 →骨髄機能が回復する(好中球2000/mm<sup>3</sup>以上)までは投与延期</p> <p>★感染症またはその疑い: CRP異常(上昇)、発熱、WBC異常増殖など →すべての異常が改善するまで投与延期</p> <p>★禁忌: 本剤又はポリソルベート80含有製剤に対し重篤な過敏症の既往歴のある患者</p> <p>★慎重投与: 浮腫のある患者</p>			